

東京倉敷ふるさと会だより

発行 東京都千代田区平河町 2-4-2 全国都市会館 5F

東京倉敷ふるさと会事務局

TEL03-3263-2686 FAX03-3230-2355
email:tokyokc@city.kurashiki.okayama.jp

◇第19回東京倉敷ふるさと会総会・交流会のご案内

今年度の総会・交流会の日程及び内容が次のとおり決定しましたので、皆様方にご案内いたします。役員一同、会員の皆様方に「楽しかった」「来年もまた来てみたい」と思っただけのよう準備を進めているところです。

会員の皆様方には、ぜひとも会場に足を運んでいただき、旧知の人との再会を懐かしんでいただくとともに、倉敷の思い出の味を楽しみながら、交流会を通じて倉敷の輪を更に広げ、絆を深めていただければと思います。

皆様方のご参加を、心よりお待ちしております。



昨年度の交流会風景

日時： 令和6年11月13日（水）18時30分～20時30分
場所： ルポール麹町 2階「ロイヤルクリスタル」
東京都千代田区平河町2-4-3 TEL03-3265-5365
参加費： 7,000円

総会

- 1) 令和5年度事業実績及び収支決算 2) 役員改選について
- 3) 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）

交流会

アトラクション 「きよふみ ミニライブ」



《プロフィール》<玉野市出身・倉敷市在住>

8歳からギターの弾き語りをはじめ、小・中高校と部活や文化祭などで活躍。岡山県内のコンテストで優勝に輝くなど、徐々にバンド・ユニット・ソロなど活動の幅を広げる。活動の拠点を東京に移し、積極的にライブ活動を行い、数々のアルバムをリリースする。

弾き語り35周年を迎えたことを契機に、「きよふみプロジェクト」企画を立ち上げ、2011年4月から「きよふみ 365日チャンライブツアー」を開催した。

2014年には活動拠点を岡山（倉敷市）に戻し、全国を舞台に精力的に音楽活動を続け、圧倒的な歌唱力とギターテクニックで全国のファンを魅了している。

懐かしの味&特産品の紹介

会場では、倉敷うどんふるさとの「ぶっかけうどん」「ふうまん」のほか、恒例の「倉敷の地酒」や「船穂ワイン」、さらには「祭り寿司」等ふるさと倉敷の味を各種ご用意しております。

PRコーナー（参加者からのお知らせ・情報提供等）

出演をご希望の方は、10月16日（水）までに事務局へお申込みください。

※時間の都合上、参加者多数の場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。

お楽しみ抽選会

毎年恒例、地元倉敷の特産品等をプレゼントする【抽選会】を予定しております。お楽しみに！

◇天皇、皇后両陛下が真備地区をご訪問されました

5月26日午後、天皇、皇后両陛下が、岡山県で57年ぶりに開催された第74回全国植樹祭の式典にご臨席された後、真備地区をご訪問されました。伊東市長から平成30年豪雨災害の被災状況や復興状況、小田川合流点付替え事業の完成について説明を受けられました。その後、被災者・支援者の代表とご懇談され、ねぎらいのお言葉をかけられました。「本当に大変な災害でご苦労されたことでしょう」と私たちが気遣い寄り添ってくださる両陛下のお言葉やお姿から、私たちは前に向かって進んでいく大きな力を頂きました。



まびふれあい公園では、伊東市長の説明を受け、天皇陛下から小田川合流点付替え事業についてご質問がありました。「大雨でもこれまでと比べて水位が大幅に低下し安全になりました」とお答えすると「それは良かったです、安心しました」と大変安堵（あんど）されたご様子でした。



両陛下は、復興に尽力してきた被災者や支援者の代表とご懇談されました。



真備地区全体が大きく被災したことをお伝えすると、両陛下は静かに黙礼されました。



沿道では住民の皆さんが日の丸の小旗を振り、復興に向けた地域の思いを横断幕でお伝えしました。

◇「まびふれあい公園」が開園しました

市が平成30年7月豪雨災害の復興のシンボルとなるべく整備してきた「まびふれあい公園」が7月3日に開園しました。まびふれあい公園は、平常時と災害時の両面で活用できる公園です。今後、日常の憩いの場としての利用をはじめ、真備地区のにぎわい創出や魅力発信の場として、交流イベントや地域の行事、防災学習などにぜひ活用していただきたいと思ひます。



◇平成30年7月豪雨災害から6年、多くの市民の皆様が献花・記帳に訪れました

災害から6年となる7月6日・7日の2日間、災害によりお亡くなりになりました方々を追悼するため、真備支所に設けた献花台・記帳所には、多くの方が訪れ追悼の献花・記帳を行いました。



◇倉敷の各地で「夏祭り」が開催されました

7月に開園した「まびふれあい公園」をはじめ倉敷市内の各地で盛大に夏祭りが開催されました。

【真備・船穂総おどり（7月13日）↓】



【倉敷天領夏まつり（7月20日）↓】



◇パリ2024パラリンピック競技大会に 大江佑弥選手が出場しました



パリ2024パラリンピックに大江佑弥選手（玉島地区出身、倉敷市職員）がアーチェリー競技男子 コンパウンド競技に出場しました。

大江選手は、高校時代には倉敷商業高校硬式野球部でレギュラーとして活躍。卒業後も野球を続けていましたが、27歳の時に脳出血の影響で右半身にまひが残りました。

半年間の入院後、パラスポーツに興味を持ってアーチェリーに出会い、口で弦を引く競技スタイルで努力を重ね、国内外の大会で優勝をはじめとする数々の成績を収めています。残念ながら、メダル獲得は叶いませんでしたが、夢の大舞台でトップを目指す大江選手の姿は、私たちに元気を与えてくれました。

◇大山名人杯争奪第23回「全国小学生倉敷王将戦」が開催されました

8月3日（土）、小学生が将棋日本一を目指す「大山名人杯倉敷王将戦」が芸文館で開催されました。都道府県予選を勝ち抜くなどした127人が出場し、高学年と低学年の2部門に分かれて対局しました。



◇倉敷市アンテナショップ「クラシキ」が KITTE 大阪にオープンしました

7月31日（水）、JR大阪駅直結の大型複合施設「KITTE 大阪」に倉敷市のアンテナショップを開設しました。倉敷市の特色ある食材・食品や繊維製品・工芸品の商品のほか、観光や移住の情報も発信する倉敷の魅力伝えるアンテナショップです。ぜひ、お立ち寄りください。



◇第15回「倉敷美観地区青空将棋道場」が 開催されます

秋空の下、倉敷美観地区において華やかな和装の女流棋士6人による、多面指し指導対局が開催されます。開催日時は次のとおりです。

- ◆10月6日（日）【午前の部】10時～12時
- 【午後の部】13時～15時



編集後記 第19回東京倉敷ふるさと会は、きよふみさんをお迎えし、ライブを行っていただく予定です。オリジナル曲「ふるさとのうた」は、きよふみさん自身の瀬戸内海で過ごした幼いころの思い出や情景を「岡山弁」で作詞しているため、会員の皆様も自身の思い出に重なる部分があり、ふるさとを離れ都会で暮らす方の心に響くものと思います。会員の皆様、ご家族・ご友人お誘いあわせのうえ、奮ってご来場ください！

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5F
倉敷市東京事務所内 東京倉敷ふるさと会事務局
Tel 03-3263-2686 Fax 03-3230-2355
e-mail tokyokc@city.kurashiki.okayama.jp

倉敷市東京事務所のホームページで
東京倉敷ふるさと会を紹介しています

東京倉敷ふるさと会

検索